

自分らしくいきいきと暮らせる社会を目指して

資料 1

キラリかさまプラン～第3次笠間市男女共同参画計画～ 平成30年度事業実施状況報告書

1 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり							
施策	取組み	事業名	実績内容	担当課	指標項目		
					項目	実績	目標値
1 男女共同参画の意識啓発と情報提供	1 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発	1 男女共同参画社会の周知・啓発	ホームページや広報紙、懸垂幕、モニター広告を活用し、男女共同参画週間、男女共同参画推進月間について周知、啓発を図った。	秘書課	家族経営協定締結農家戸数	126戸	—
		2 男女共同参画講座の開催	関係団体との協働により男女共同参画講座や女性対象講座等を計10回開催した。参加者163名	秘書課	男女共同参画講座の受講者数	163人/年	500人/年
		3 男女共同参画情報紙発行	男女共同参画推進連絡協議会会報「うぐいす」11号を発行し、関係機関へ配布した。(発行部数1,000部)	秘書課			
		4 男女共同参画に取り組む団体の活動支援	連絡協議会と共催で「いいパートナーの日フェスタ」を開催した。また、各種事業の支援を行った。連絡協議会研修 6回	秘書課			
	2 男女共同参画推進月間における事業の実施	5 いいパートナーの日の周知・啓発	広報紙やホームページを活用し、「いいパートナーの日」について周知した。11月11日に「いいパートナーの日フェスタ」を開催した。	秘書課			
		6 推進フォーラムやイベントの開催	連絡協議会を共催で「いいパートナーの日フェスタ」を開催した。また、各種事業の支援を行った。連絡協議会研修 5回	秘書課			
2 あらゆる場での男女共同参画意識の醸成	1 男性の理解促進・意識啓発	7 男性を対象にした講座の開催	父親の家事・育児参加のきっかけづくりのため「パパと子の料理教室」を開催した。参加者 12組26名	秘書課	講座やフォーラム等の参加者に占める男性の割合	23.3%	25%
		8 家庭教育学級における父親学級の開催	実績なし	生涯学習課			
	2 男性の子育てや介護、地域活動への参画支援	9 児童館事業の実施(父親を対象にした講座の開催)	「父の日イベント」や「おとうさんといっしょ」など父親を対象にした講座を開催した。	子ども福祉課			
		10 両親学級の開催	・実施回数 3コース×5回 計15回 ・参加人数 妊婦121人 夫56人(第1子に限らず)	健康増進課			
		11 父親の育児応援	父子健康手帳を発行した。発行部数 208部。	健康増進課	市男性職員の育児や看護、介護による休暇取得者人数	2人	—
	3 子どものころからの男女共同参画教育の充実	12 男女共同参画推進作品の募集	実績なし ※小中学生を対象とした意識調査を実施した。	秘書課	男女共同参画推進作品応募数	0点	1700点/年
		13 国際理解教育の推進	小学校高学年(5,6年)では年間35時間、低・中学年(1～4年)では年間18時間程度の外国語活動を英語指導助手とのTTで実施した。中学校でも、英語授業に英語指導助手とのTTで取組み、児童生徒のコミュニケーション能力の育成と異文化理解を図った。指導用教材・教具作成や教職員研修を行った。	学務課			
		14 男女共同参画の視点に立った教育・保育の実施	男女の区別なく児童・生徒会活動の取り組みが実践された。人権教育の視点にたったの教育活動が展開された。(学務課) 乳幼児のころから、男女隔たりなく同じ環境の下保育をしている。子どもたちも男女の区別なく生活し、遊びや教育活動にも取り組んでいた。(保育所・こども園)	学務課・保育所・こども園			
		15 性感染症予防教育の推進	児童生徒の発達段階をふまえた継続的な保健指導が実施できた。市内中学校2年生を対象とした専門講師による性感染症予防講演会等を開催した。	学務課			

2 だれもが安心して健康に暮らせるまちづくり							
施策	取組み	事業名	実績内容	担当課	指標項目		
					項目	実績	目標値
1 男女間におけるあらゆる暴力の根絶	1 暴力の根絶に向けた意識啓発	16 DV防止法の周知・啓発	ホームページにおいて相談窓口の広報を行った。	秘書課			
		17 人権教育講演会の開催	平成30年12月8日石黒由美子氏を招き「夢をあきらめない」と題して講演会を開催し理解を深めた。参加者356人 場所 笠間公民館	生涯学習課			
	2 被害者の保護及び自立に向けた支援	18 関係部署との連携体制の強化	DV被害の相談を受け、秘書課・母子父子支援員・県婦人相談所・警察署・他市町村担当課等関係機関と連携し一時保護等により母子の安全確保を図る。平成30年度実績：相談件数4件(うち見守り支援(継続中)1件)	子ども福祉課・関係各課			
		19 女性相談窓口の充実	相談窓口の充実のため、被害にあった方の相談を担当職員や関係各課と連携して対応した。相談件数 3件	秘書課・関係各課			
		20 家庭児童相談事業の実施	家庭児童相談員(2名)、母子父子自立支援員(1名)、担当職員等が連携協力して対応した。年間相談人数689人	子ども福祉課			
2 各種ハラスメントの防止	1 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	21 性犯罪、セクハラ、マタハラ、パワハラ等防止対策の推進	ホームページにおいて相談窓口の広報を行った。	秘書課			
		22 性の多様性に関する理解促進	性的マイノリティの方への理解や配慮の取り組みとして、申請書等における性別欄の調査を全庁的に実施した。	秘書課 関係各課			
	2 相談体制の整備	23 関係機関との連携	実績なし	秘書課 関係各課			
3 生涯を通じたこころと身体の健康づくりの推進	1 女性の健康支援	24 健康教育・健康相談の実施	健康教育 143回 健康相談 513回	健康増進課			
		25 妊娠・出産に関する健康支援	妊婦の健康診査 5,710人 幼児の健康診査 52回 産婦の健康診査 789人	健康増進課			
	2 健康な妊娠・出産・育児等への正しい知識の普及・啓発	26 高校生に対する思春期教育	高校生を対象にリプロダクティブ・ヘルス/ライツについて講話を実施。高校2か所 239人(健康増進課) リプロダクティブ・ヘルス/ライツに関する広報の実施(秘書課)	健康増進課・秘書課	高校生に対する思春期教育講座の回数	2回/年	3回/年
4 男女共同参画の視点による災害に強いまちづくり	1 防災分野における男女共同参画の促進	27 自主防災組織活動充実	自主防災組織150組織(うち女性代表者3人)	総務課	自主防災組織における女性防災リーダーの割合	2%	4%
		28 防災分野での男女共同参画の視点の導入	避難所運営マニュアルに基づき、女性に配慮した拠点避難所の運営を行っている。	総務課			

3 すべての女性が輝く社会づくり							
施策	取組み	事業名	実績内容	担当課	指標項目		
					項目	実績	目標値
1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の推進	1 ワーク・ライフ・バランスの意識定着と環境整備	29 男女共同参画認定事業者の拡大	女性の登用、育成や女性活躍推進に向けた取組を実施している事業者を認定していく「キラリかさま優良企業制度」へ移行した。	秘書課	キラリかさま優良企業認定数	0事業者	30事業者
		30 企業等への情報発信	県で行っているワークライフバランス推進に関する事業の情報提供を実施した。	秘書課			
	2 仕事と子育て、介護との両立支援の推進	31 保育事業の充実	2号・3号認定の利用定員を54人増やし、待機児童の解消を図った。	子ども福祉課			
		32 子育て支援の充実	一時預かり人数 1,086人 病児・病後児保育利用人数 1,981人 子育て支援センター利用人数 26,623人	子ども福祉課			
		33 介護サービスの充実	介護保険サービス事業所 114事業所	高齢福祉課			
		34 放課後児童クラブ事業の実施	市内小学校敷地内等15箇所で実施。年間平均利用児童数947人。	子ども福祉課			
		35 ファミリーサポートセンター事業の実施	会員数345名(提供会員53名・利用会員288名・両方会員4名)活動件数150件	子ども福祉課			
		36 育児・介護を行う労働者への情報提供	笠間市子育て支援ポータルサイト「かさまぼけっと」に、子育てに関する制度やイベント情報などを掲載。(登録者数1,603人、子ども数1,149人 H31.3.31現在) 介護保険事業所に対し、ハローワークの協力による「従業員の勤務体制の見直し」等の研修を実施した。	子ども福祉課・高齢福祉課			
	3 働き方改革の推進	37 企業等への啓発・情報提供	「事業者向け情報交換会」「働き方セミナー」を開催した。	秘書課・商工課			
		38 市職員の働き方改革推進	平成30年度働き方改革実施方針を定めるほか、お盆期間に集中した休暇と連続休暇取得の推進をはかった。朝型勤務(ゆう活)の5月から10月までに拡充した。	秘書課			
2 政策・方針決定過程への女性の参画	1 審議会等における女性委員の参画促進	39 女性委員の登用促進	審議会等の女性委員の参画率 31.3%(平成30年4月1日現在) 女性がいない審議会数 4審議会	秘書課	審議会等における女性委員の占める割合 女性が一人もいない審議会の数 行政区長に占める女性区長の割合	31.3% 4 2.9%	35.0% 0 -
	2 人材バンク登録制度	40 人材バンク登録促進と活用	男女共同参画人材バンク登録要綱に基づき新たに1名の女性を登録した。 登録者数 65名 人材バンクの利用件数 6件	秘書課	男女共同参画人材バンク登録者数	65人	80人
3 女性の職業生活における活躍支援	1 女性の人材育成	41 女性リーダー養成事業の推進	地域や職場の女性リーダーを育成するため、市内事業者が行う研修にかかわる経費の一部を補助した。市内事業所 1件	秘書課	女性リーダーの養成人数	19人	23人
		42 市職員の人材育成	笠間市職員人材育成基本方針の改訂に向けて研修及び職員アンケートを実施した。	秘書課	市職員の管理職に占める女性の割合(部長級以上) 市職員の管理職に占める女性の割合(課長級以上)	15.4% 13.5%	10% 12%
	2 女性の就業支援	43 起業に向けた支援制度の情報提供	女性起業家向けにフェイスブックセミナーを開催した。参加者数20名。(秘書課) 笠間市商工会と連携して「笠間市創業塾」を延べ10回開催し、女性を含む創業希望者に対する支援を行った。(商工課)	秘書課・商工課			
		44 女性の人材育成講座	実績なし	秘書課			
		45 再就職に向けた就業支援	NPO法人子連れスタイル推進協会との連携事業として再就職応援セミナーを開催した。参加者数 12名 14名。(秘書課) マザーズコーナーと連携した就職支援セミナーを開催し、仕事と子育ての両立を目指し仕事を探している方々に対する支援を行った。参加者数 6名(商工課)	秘書課・商工課			